



SDGs 未来
こまき

2025年9月号

こまきの未来を担うジェネレーションズ

デジタル
こども広報
こまき

こまき

みんなの“夢”がもっと広がる!



「令和7年度子ども議会」を
開催しました!

みんなの味方
「消費生活センター」
お金やモノの「困った!」を解決!



課金のトラブル
大丈夫かな…?

ここをチェック!

- ☐ 買い物や契約で困ったら
→ おうちの人や先生に相談
- ☐ それでも解決しなければ
→ 188(消費者ホットライン)に電話
- ☐ スマホやネットは便利だけど、
危険もあるので要注意!
- ☐ 「おかしいな」と思ったらすぐに相談を!

“契約”クイズの答え

Q1 A

契約とは、“法的な責任がともなう”約束のことです。たとえば「本屋でマンガの本を買うこと」は契約になります。これは「売買契約」といって、お金と品物を交換する法的な約束です。一方、友達と「明日〇時に待ち合わせね!」というのは、法律とは関係ない「ただの約束」です。

Q2 B

契約は、サインしたりハンコを押したりしなくても、「買いたい!」「売ります!」という、おたがいの気持ちがあれば成立します。つまり、スマホで操作して「注文完了」となった時点で、もう契約が成立していることもあります。

このマンガを
ください(申込)

はい、わかりました
(承諾)

商品を受け
取る権利
お金を支払う
義務



商品を渡す
義務
お金を
受け取る権利

困ったときは、消費生活センターに相談しよう!

問い合わせ先

小牧市消費生活センター
(市役所本庁舎2階)

Tel 76-1119

月～金曜(祝日・年末年始を除く)

10:00～12:00/13:00～16:30

(11月～ 9:30～12:00/13:00～16:00)

消費者ホットライン(局番なし)

188番<いやや>(188)泣き寝入り>



Q スマホやネットでの トラブルはどうやって 解消すればいい?



最近は、スマートフォンやネットでのトラブルがとても増えていきます。たとえば…

- オンラインゲームで軽い気持ちで課金したら、何万円もの請求が来た!
- 「無料で動画が見られる」と思ってクリックしたら、「登録料××万円」と出てビックリ!
- 「初回500円のダイエットサプリ」を買ったら、何回も届く「定期購入」だった!

こういったトラブルに巻き込まれた場合、あせってお金を払ってはいけません! まずは、周りの大人や188に相談してください。「ワンクリック請求」のような詐欺は、電話番号が書いてあっても無視することをおすすめします。

Q 大人になって どういうこと?

今は、18歳から「成人=大人」になります。18歳になると、スマホの契約やクレジットカードの作成、アパートの契約などが自分でできるようになります。でも、お酒やたばこ、競馬などのギャンブルは20歳からです。そこは今までと変わっていません。できることが増える=責任も増えるということです。しっかり覚えておきましょう。

消費生活センターからのメッセージ

みなさんは、これから大人になっていきます。部活や勉強ががんばる毎日は、将来の自分のための大切な時間です。そして、お金や契約の知識を持つことも、立派な大人になるためにとっても大切なことなんです。クチコミやネットの情報にまどわされず、困ったときは気軽に相談できる場所があることを思い出してください。消費生活センター(188)は、あなたを守る場所。電話でも、名前を言わずに相談することもできます。「こんなこと、誰にも言えない…」と思っても、ひとりでかかえこまず、まずは相談してくださいね。



Q 消費生活センターって どんなところ?

買った商品に不具合があったり、ネットでお金を払ったのに物が届かなかったり、そんな「消費」に関するトラブルを相談できる場所です。みんなが困ったときは、おうちの人や先生だけでなく、「消費生活センター」にも相談できます。電話番号は188(イヤヤ)。ぜひ覚えておいてくださいね。

Q トラブルにあったら どうすればいいの?



まずは、お父さんやお母さんなど、身近な大人に相談しましょう。それでも困ったときは、188に電話をしてみてください。郵便番号を入力すれば、あなたが住んでいる地域の消費生活センターにつながります。それに、市役所にある窓口でも相談できますよ。ただし、未成年(18歳未満)の人は、できるだけ保護者といっしょに来てください。



小牧市役所内にある
相談窓口

動画もチェック!



困ったときは
すぐに相談
してね!



消費生活センター
188(イヤヤ)
イメージキャラクター
「イヤヤン」

? “契約”クイズに挑戦してみよう! ?

Q1 法律上の契約はどちらでしょう?

A.本屋でマンガを買う B.友達と本屋で待ち合わせをする

Q2 お店でマンガを買った場合、契約したのはどの時点でしょう?

- A.「このマンガをください」とあなたが言ったとき
- B.「はい、わかりました」と店員が言ったとき
- C.あなたが代金を支払ったとき
- D.あなたがマンガを受け取ったとき

※答えは3ページの左側にあります。

し せい しゅう ねん き ねん
市制70周年記念事業

8/26(火)
かい さい
開催

れい わ ぎ かい
「令和7年度こども議会」を

ぎ かい
こども議会ってなんだろう？

「こども議会」は、小牧の未来を考えながら、市議会の仕組みを体験するイベントです。市内9つの中学校から3人ずつ、全員で27人が「こども議員」として参加しました。こども議員の皆さんは、本番に向けて3回の事前研修を受け、学校ごとに話し合いをして質問や提案をまとめました。当日は、山下市長や中川教育長をはじめとする市のリーダーたちに、自分たちの考えた質問や提案を発表しました。

8月26日(火)、市制70周年を記念して「令和7年度こども議会～笑顔と夢でつながあたかい小牧の明日～」が開かれました。その時のようすをレポートします。



学校ごとの
発表と答え



小牧西中 カーボンニュートラルの
実現について



問 エコキャンペーンの学校での実施について など

答 「エコキャンペーン」は、ごみの減量と資源循環を推進できると同時に、カーボンニュートラルの実現に向けた重要な取組であるため、ぜひ実施していただき、地域に活動の輪を広げられ、持続可能なまちづくりに協力をお願いしたいです。

小牧中 福祉、世代を超えた
交流について



問 中学生が高齢者と楽しめるようなイベントの開催について など

答 ジュニア奉仕団が高齢者と世代を超えて交流できる機会をできるだけ多くつくっていききたいです。また、高齢者サロンなどのイベントに中学生の若い力が加わると、高齢者とのより良い交流効果が生まれると思うので、ぜひ参加してください。

篠岡中 防災イベントの
開催について



問 篠岡中学校で行っている防災教室から考案した「防災DAY～let's make避難所～」の開催について

答 現在実施している防災訓練や講座を充実させ、篠岡中学校の生徒の皆さんのほか、より多くの中学生の皆さんが各地区の防災訓練に参加し、防災に関する知識を習得できる環境を整えていききたいです。

桃陵中 夢の国プロジェクトに
ついて



問 新しいキャラクターを季節の花で制作する提案について など

答 市のマスコットキャラクターの「こまき山」をモチーフに、季節の花を使った作品を募集して展示するなど、小牧を訪れた方に小牧の魅力を伝えるときに、市民の方に愛着を感じてもらえるように考えていきたいです。



今回の「こども議会」で出た質問や提案は、小牧の未来をもっと良くしていくための大切な一歩になりました！

当日のようすを
動画でチェック！



応時中 小牧市のPRについて



問 市民まつりなどのイベントで中学生が中心となって運営するブースの設置について など

答 本日の「こども議会」を機に、スピード感を持って、今年度の市民まつりでのブース設置も視野に入れ、実現に向けた検討をしていきます。

光ヶ丘中 小牧市の
環境保全について



問 市民が環境に興味を持ってもらえるような活動の実施について など

答 現在市では、水生生物調査など身近な自然環境を学ぶ機会を通して、本市の自然の豊かさを体感できる取組を進めています。環境保全に関するイベントの拡充について、どのようなことができるのか考えていきます。

北里中 こまき こどもミーティングの
開催について



問 学校の代表が集まり、学校の取組を相談・話し合う機会について など

答 各学校の皆さんが、共通してかえる課題や悩みについて、互いに考えを出し合える交流関係が築けるように、まずは、効果的に意見交換ができる方法について、その可能性を検討・模索していきます。

岩崎中 熱中症リスクの軽減に
向けた提案について



問 生徒一人ひとりが熱中症の意識を高め、地域の高齢者や小さい子どもへ意識啓発する取組について など

答 熱中症対策の充実を図り、子どもから高齢者まで、すべての市民の健康を守るため、さらなる意識啓発を図っていきます。

味岡中 地域交流について



問 世代を超えて一緒に楽しめる参加型企画の開催について など

答 若い皆さんならではのアイデアを出していただいたり、イベントの運営等に参画いただくことは、地域全体を盛り上げるために大変有益です。市としても、これまで以上に中学生の皆さんへの参加を呼び掛けていきます。

小・中学生の多文化体験レポート

言葉や文化の 違いをこえて、 世界とつながろう！

小学生は英語を使った活動や世界の遊びに挑戦。中学生はアメリカ・グラント郡でのホームステイや学校体験を通して、文化の違いを肌で感じ、たくさんの発見をしました。それぞれの世代が出会い、感じた「世界」をレポートします。

会場も
インターナショナル
な雰囲気！



まずは入国審査。ちょっとドキドキしたよ

プログラム

入国審査・受付

開会式

自己紹介・活動説明

体験講座

〈クラフト〉

・英語で工作を楽しもう！

〈ミュージック〉

・英語の歌を歌おう！

〈ワールドクイズ〉

・世界の早押しクイズに挑戦しよう！

〈コミュニケーション〉

・世界の言葉でたくさん話そう！

ワールドツアー

振り返り

出国審査・閉会式



FROM小学生

イングリッシュパーティーin Komaki

入国審査にドキドキ！

英語を使って楽しく世界を学んだよ。

夏休みの1日、小学5・6年生を対象に「イングリッシュパーティーin Komaki」を開催しました。ALT(外国語指導助手)の先生たちと英語で工作やクイズにチャレンジしたり、世界各国を旅する「ワールドツアー」を体験したりと、多文化にふれる一日を満喫。最初は少し緊張していた参加者も、活動を通じて英語の楽しさと世界の広さを実感することができました。



自己紹介の時間。
上手に話せたかな？



工作や世界のクイズなど、
すべて英語でチャレンジ

世界を旅して、
いろいろな国について学びました

FROM中学生

グラント郡中学生派遣事業

アメリカで異文化交流し、生活習慣、
コミュニケーションを学びました。



笑顔やジェスチャーでコミュニケーション
を取りながらロケットを作ったよ



自分たちで作った
ロケットを大空に向けて
打ち上げました



アメリカ合衆国ワシントン州グラント郡と小牧市は、令和元年に友好都市提携を結び、文化交流や記念行事、中学生の派遣を通して、両都市の親睦を深めています。今年度は、ゴールデンウィークの4月29日～5月5日、8人の中学生がグラント郡を訪れました。その時の様子をレポートします。



放課後は馬に乗って
農園を走り回ったり、
楽しい時間を過ごす
ことができました



短い間だったけれど
いろいろな経験が
でき、大切な思い出が
増えました



参加者の声

寺田ミシェル タ梨亜さん(2年生)

アメリカでの滞在で多くの学びや経験ができました。アメリカの部活動やホストファミリーとの交流で温かさを感じ、バドミントンやロケット打ち上げも楽しい思い出です。この経験を機に英語学習をさらに頑張りたいです。

鈴木美憂さん(3年生)

英検を持っていたけど、心の中ではちゃんと通じるか不安でした。けれどホストファミリー達が一生懸命聞いてくれて、英語が完ぺきに話せなくても、笑顔やジェスチャー、そして「伝えたい気持ち」があれば、ちゃんと伝わるんだということを実感できました。

加藤優翔さん(2年生)

グラント郡派遣では、右側通行の文化や、大きな畑を機械だけで水やりをしてしまう農業など驚きっぱなしでした。学校でも朝食提供や教科ごとの移動、3Dプリンター授業に驚き、日本と異なるアメリカ文化をたくさん体験できました。

中野實大さん(3年生)

一生に一度行くかどうか分からない海外体験。その中で「笑顔で、何事も全力で楽しむ」ことを意識していました。笑顔を心がけることで、不安な気持ちも自然と前向きになり、心から楽しむことで文化や言葉の異なるひとたちと自然と打ち解けられました。

富田結華さん(2年生)

初の海外留学で不安でしたが、先生とホストファミリーのおかげで安心して過ごせました。学校の自由な雰囲気や驚き、WAKWAKダンスやロケット打ち上げなど毎日が充実。忘れられない素敵な思い出になり、英語学習の目標ができました。

坂本玲菜さん(3年生)

グラント郡でのホームステイは、毎日が新しい発見と楽しさの連続でした。現地の生徒は皆親切で、英語が苦手でも気持ちよく伝わることを実感。特に印象に残っているのはダンスです。ダンスを通じて心が通じ合った瞬間を感じました。

岸田昇大さん(2年生)

初の海外生活で異文化交流、生活習慣、コミュニケーションを学びました。ロケット打ち上げやダンスなど大規模な授業に刺激を受け、家での靴の習慣や食事に驚き。なにより文化の違いを知ったうえで、コミュニケーションを取る大切さを学べました。

島津心春さん(3年生)

学生のうちに海外で色々な経験をしたいと思って、外国の友達を作りに参加しました。異文化体験を通じて、普段の学校の自分とは違う、自分の知らなかった新しい自分を見つけられた気がします。もっと勉強を頑張ってまたホストファミリーに会いに行きたいです。

地域の防災訓練に参加してみよう！

10月19日の日曜日に、みんなが住んでいる地域で防災訓練があるよ！

今回は、三ツ瀨小学校と村中小学校の地域に住んでいる人は、小牧西中学校に集まって、大きな防災訓練（総合防災訓練）をするよ。それ以外の小学校の地域に住んでいる人は、それぞれの小学校が会場になるから、おうちの人と一緒に参加してみてね！

●総合防災訓練会場

小牧西中学校（三ツ瀨小学校区、村中小学校区）

昨年度の総合防災訓練の様子が動画で見られるよ！



●小学校区の防災訓練会場

〈小学校〉小牧、小牧南、味岡、北里、米野、一色、小木、小牧原、本庄、桃ヶ丘、陶、光ヶ丘、大城
 〈中学校〉篠岡中学校



仮設トイレの組み立て方も学べます



災害時は地域みんなで協力し合うことが大切です



いざという時のために防災訓練に参加しよう！

「わたしの提案」～みんなの意見や提案を届けよう！～

みんなが暮らしている小牧市を、もっと暮らしやすくするため、普段感じていることや思ったことなど、みんなが持っている素敵なアイデアを小牧市へ届けてください。みんなから届いた意見や提案は、これからの市の取組の参考にします。

詳しくはこちら



クイズとアンケートに答えてプレゼントをゲットしよう！

回答してくれた人の中から抽選で5名に「ピンバッチとボールペン」をプレゼント！

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます



クイズ

買い物やサービスで困ったとき、だまされそうになったとき、おうちの人と一緒にかけられる全国共通の相談電話番号は？ ○に入る数字を答えてね！
 A. 消費者ホットライン ○ ○ ○

〈応募方法〉10/17(金) 締切
 こちから簡単に応募できます▶



たくさんの応募お待ちしてるコマ～！



小牧市マスコットキャラクター コマき山